

# おちおち 59,4 No.328

発行 新潟県栃尾市長 編集 栃尾市総務課 (02585) 2-2151

とちおち三二八号昭和五十九年四月十日発行  
毎月十日一回発行



## 190人が滑走 43回守門スキー大会

第43回守門滑降距離スキー新潟県選手権大会が、先月18日、万太郎と新屋敷の7.5kmのコースで、190人の選手が市内外から参加して行われました。今大会は、レース途中天候が一時くずれたものの、今冬の大雪が幸いしてか、一人のケガ人も出ませんでした。7.5kmレースでは杵淵道夫さん(小千谷スキークラブ)が優勝し、通算5度目の優勝を飾りました。

~~~~~ 今月のページ ~~~~~

|                        |       |
|------------------------|-------|
| 市営駐車場有料に(3月市議会から)..... | 2・3   |
| 59年度予算の使いみち.....       | 4~9   |
| ほだれ祭(下来伝).....         | 10・11 |
| 雪上カーニバル(栗山沢).....      | 12    |
| 農業を考える研究集会.....        | 13    |
| 町内行事を写真で記録.....        | 14    |

~~~~~

## 町内の行事を写真で記録

### 大崎午蔵さん

#### 次の計画のステップにと

町内の出来事を写真に残して残し、次代を担う人の参考にしよう、機会あるごとに写真を撮り、アルバムに整理している人がいます。天下島二丁目の大崎午蔵さん(67)がその人です。大崎さんが写真で記録を残すようになったのは、町内の自治組織の区長をしたときからはじまったといいます。区長になると町内のいろいろな事業の指揮に当たらないければなりません。過去に行っていたことのある行事の計画とな

ると、過去の計画や内容を参考にし、一歩前進したくなるのが人情です。こんなとき計画のあらましや行事の模様を写真に納めておけば、企画計画会議がスムーズに運び、行事も充実させられると着目したそうです。

今冬の雪との闘いで、役員などが流雪溝の水を確保するために、取水口、江線くりひろげた活躍ぶりを克明に記録しました。使った機材、着衣履き物まで納めています。

このほかに、栃尾まつりの計画から精算報告書、まつりの状況が一目でわかるように整理され、各写真には説明まで記されています。

写真の記録は、町内の事業だけににとまらず、町の風景、守門祭、それも残雪を踏みしめて登りながらの撮影、数えあげれば限りないという言葉がびたりします。

大崎さんの記録づくりは、重いカメラを苦勞ともせず、まだまだ続きそうです。

## 新刊図書の紹介

### 公民館図書室

光抱く友よ／高樹のぶ子 図解オセロ入門／日本オセロ連盟 ガラスの蝶／森英恵 ガンは征服された／蓮見喜一郎 おしん／橋田壽賀子 洛北女人館／水上勉 お江戸探案御用／多岐川恭 いのちの岸部にて／北原悦郎 ヘンリー・ミラーのラブレター／江森陽弘 私の保育どころが問題／本吉回子・笠間典美 新版山本五十六／阿川弘之 化石の森／石原慎太郎 宣告／加賀乙彦 倍賞家の人々／西山正 安全のカード／星新一 百／色川武大 誰がロビンズ一家を殺したか？／トマス・チャステイン 樞の木祭り／高城修三 巴里の空はあかね雲／岸恵子 自由への警告／A・ソルジェニーツィン 自殺

## 新春文芸入選

俳句

雪卸し足に伝わる機音 北荷頃 笹原嘉蔵  
手毬唄遠い昔をかがる母 栃堀 酒井八重子  
片言の孫が寿ぐ初電話 本所 佐藤忠三  
言出すと退かぬ男の懐手 山田町 今井伸路

川柳

入学試験すべりらくらく社会人 小向 川上勝太郎  
ダルマ殿今年も片目で通す気か 本所 佐藤忠三  
賀状書く暇がないのでと長電話 谷内二 立川吉男  
失業の身はストープも細く点け 赤谷 安井清吉  
短歌

橙の凍てし輪飾ききらめかせ 赤谷 安井清吉  
トラック着きぬ雪暗れの朝 赤谷 安井清吉  
良き餅は一日にして不作ゆえ 赤谷 安井清吉  
あと一白は屑米搗かむ 赤谷 安井清吉

詩

「つらら」新栄町 諸橋五十鈴 「冬のイチゴ」 栃堀 田辺ヒデ 「地球を泣かしているのは誰だ」 大野町 星たもつ

随筆

「英霊誌で知った遺族」 人面 神保勇次

コント

「水と緑と織物の街」 本町 福王寺 武「菊の花」 上の原町 藤田宏栄 「主婦の座」 本町 福王寺 玲子 「牛が売れた」 北荷頃 高嶋良智



### 三月定例市議会

# 七つの59年度予算を原案可決

## 有料化の市営駐車場条例も

五十九年度の市政の裏付けとなる予算を審議する三月定例市議会が、当月八日から十九日まで開かれ、五十八億八千二百萬円の一般会計、四つの特別会計二十七億九百萬円、企業会計の水道事業、ガス事業の予算を決めました。また、条例は市営駐車場の使用料を定める条例、住民票、印鑑証明書などの手数料を改める条例、水道の給水区域の拡大、料金の改訂、ガスの供給区域の拡大などの一四条例を含め、二十七の議案は原案可決、請願二件を採択して閉じました。

これらに先立ち、議会初日に市長の施政方針演説、引き続き二日目の午前中まで、六人の議員が市長に対し一般質問を行いました。

## 中央公園駐車を有料に

### 公平利用で六月一日から

今回の市議会でも新たに作られた条例、一部を改めたもの廃止された条例は、十四件で主なものは次に掲げたとおりです。

このほかに、公職選挙法の改正で立会演説会の制度がなくなったため、市長選挙の立

会演説会条例を廃止しました。消防団員が、水災、火災、やこれらの警戒、また訓練に出たときの手当を百円上げて九百円にしました。

中央公園の市営駐車場は、一昨年の八月から無料で使用していたてきましたが、使用の公平を進めるために、六月

一時間以内は100円  
三十分ごとに  
50円増し



14議案を審議した3月定例市議会

## 施政方針の要旨

市長が三月定例市議会で行った施政方針演説の要旨は次のとおりです。

最近、景気の上昇傾向のきざしが、見えはじめてきているものの、市民個人が自由にできる所得の増加までは及んでいないため、財政収入の大きな伸びは望めない。

このため、栃尾市総合計画に定める事業を推進してゆくための財政は、常に収支の均衡を保ちながら、多様化する市民の要望に答えてゆきます。五十九年度の予算編成にあたって、①後年度負担の増大による財政破綻をきたさないようにする②生活関連施策、施設の拡充に、効率的な重点事業を基本とする③常にかか

る経費は極力節約し、義務的経費への偏りも防ぎ、行政全般のバランスがとれるように努めました。

予算のうち、歳入は、自主財源の市税が長く経済不況の中で、大幅な増収は期待できず、国から交付を受ける地方交付税に主眼を置いていきます。また、国・県の補助事業をできる限り多く行うようにして、国県補助金が多く入る

ようにしました。

歳出では、基幹産業の繊維関係の不況対策支援事業として、繊維素材フェア、海外見本調査、新商品開発、燃系新商品開発事業へ助成する。商業関係は、商店街整備事業に助成する。農業関係は、農業基盤の整備に引き続き力を入れ、稲作、畜産、養蚕、畑作などの複合営農化を図る事業に補助措置を講じました。また、林業にも力を注ぎ、農業後継者が定着できるような事業を進めます。

建設業の景気浮揚と持ち家住宅建築を促進するため、金融機関の協力を得て、低利の資金融資制度を創設し、預託金を計上しました。また、企業誘致のため、団地の選定と造成も考えました。

土木関係では、道路整備には引き続き力を入れ、流雪溝の整備も力を注ぎます。

教育関係は、半蔵金小学校の校舎、体育館の改築、一之貝小井沢分校に水泳プールを建設します。

老人の健康対策、下塩谷地域にガス、水道を引く事業も行います。

### 手数料が150円になったもの

- 身分に関する証明書 ●印鑑登録証 ●印鑑に関する証明書 ●住民票・戸籍の附票の写(5名を超えるごとに100円)
- 住民票、戸籍の附票の閲覧、再認証 ●土地、建物に関する証明書 ●租税、公課に関する証明書 ●資産に関する証明書 ●公簿の謄本、抄本 ●公簿、図面の照合、閲覧 ●外国人登録原票に関する証明書 ●その他の証明書

### 駐車場使用料

種別	区分	使用料
普通駐車 (開場時間内1台)	駐車時間 1時間以内	100円
	駐車時間 1時間を超える場合 30分毎に	50円
夜間駐車 (開場時間外1台)	1回につき	900円

ていたこととなります。

### 住民票の

#### 手数料なども

50円引き上げ

住民票の写、印鑑証明書交付、公簿、図面の照合や閲覧などの手数料は、今月から一件につき、いままではより五十円上げ百五十円にしました。

手数料条例の改正を行って五〇%上げたものですが、これは市町村によって金額は違い、県内では一件につき二百円のところも多くあります。改正した手数料は、表のとおりです。

**し尿くみとり料**  
二円上げ70円に 18%当り

し尿のくみ取りは業者に委託して行っていますが、人件費やいろいろな経費が上っているために業者から、くみ取り料の値上げ申請がありました。原価計算などを行い、内容について検討した結果、十八日当たり現行六十八円を二円引き上げて七十円にし、来月一日から実施することになりました。

減り、二か年間も赤字経営となっており、健全な企業経営にするため、基本料金を一〇%引き上げ、超過料金も一律に十円を加算するものです。実施は六月分の料金からです。また、今年度から上水道を分水して下塩谷地域に無水源地域簡易水道事業を行うための文納を除く全地域を給水区域にしました。

### 下塩谷へガスと水道供給戸数などを改正

今年度から下塩谷地域にガス、水道(上水道から分水して水道を施設する無水源地域簡易水道)を配る事業を行います。このため、条例で定め

あるガスの供給戸数四千六百戸に、将来の増加戸数を加味した下塩谷全地域の戸数五百五十戸を加え、五千五百五十戸にしました。

また、水道の給水人口も文納地区を除き二千二百人として、現行の二万一千三百人に

### 水道料も基本料10%超過料金は一律10円

県営の工業用水が供給されて以来、年々水道の配水量が

### 新水道料金表

メーターの時価 (ミリメートル)	基本料金(二月につき)	従量料金
15	100	100
20	150	150
25	200	200
30	250	250
40	350	350
50	450	450
75	650	650
100	850	850

加え、二万三千五百人に改めました。

下塩谷地域の工事は、三年計画としていますが、第一期工事の今年度は、水沢、鴉ヶ島地区を計画しており、受益者負担金をいただきながら、本・支管の布設を行います。

**市職員定年は六十歳六十五年に完全実施**

地方公務員法の一部が昭和五十六年に改正され、国家公務員と同じく、来年三月三十一日から、一般職の地方公務員に対しても六十歳定年を原則とする定期制が行われることになりました。

そこで、栃尾市も条例で来年三月三十一日から六十歳定年にしたものです。しかし、本市は一般職については、五十六歳で退職を勧奨してきているため、来年三月三十一日に一気に六十歳まで引き上げることが、人事の新陳代謝が鈍るため、二年に一歳ずつ引き上げ昭和六十五年から定年六十歳の完全実施にすることにしました。

この条例のねらいは、高齢化社会への配慮をしながら、人事の新陳代謝を促し、長期的に安定した人事管理を進め行政運営の適正化を図ることにしています。



社会科の勉強に傍聴した上塩小4年の児童





## 教育費 九億 六一八万円

学校教育は、小・中学校の運営的経費、教育環境整備に重点

半蔵金小学校増改築工事一億六千六十万円／スキー場測量、取り付け道路工事四千三百万円／新山克雪センター建築工事三千六百八十万円／繁窪無雪駐車場建設、ブルドーザーD3型購入二千三百十万円／西中野俣融雪路面流水工事千三百万円／市道栄町一水沢一鴉ヶ島線、市道滝の下一上の原一天下島線流雪溝工事四千五百万円／中央公園造成三千三百万円／軽井沢分校プール建設千三百六十八万円／住宅建築緊急対策資金貸付金六千万円／無水源簡易水道建設事業繰出金千七百五十万円／下水道事業繰出金五千八百四万円／市道栃尾一塩谷線（大町地内）移転補償

## 民生費 一〇億 三四四万円

社会福祉活動を推進するため、社会福祉協議会などの団体への助成金などを計上したほか県単医療費助成事業をはじめ、家庭奉仕員事業、老人相談員設置事業の充実を図るようにした。

市民生活に直結する道路整備を進めるため、道路新設改良費で、調査測量委託料千五百万円請負工事三億四千万円、市が直接工事をする直営工事二千二百六十六万円、道路改良に伴う用地、物件補償費三千五百万円、道路維持管理の修繕工事に三千九百三十三万円、計上しました。

## 土木費 一億 四〇四万円

道路整備を引き続き重点に

また、市道来伝・吹谷・田之口線改良工事、来伝橋整備工事、栃尾・見附線ほか流雪溝整備工事等に一億五千二百万円を計上し、市の管理する普通河川を冬期間流雪溝として活用できるように改修工事などに千九百六十二万円を計上しました。

# 59年度一般会計予算 58億8,000万円の使いみち



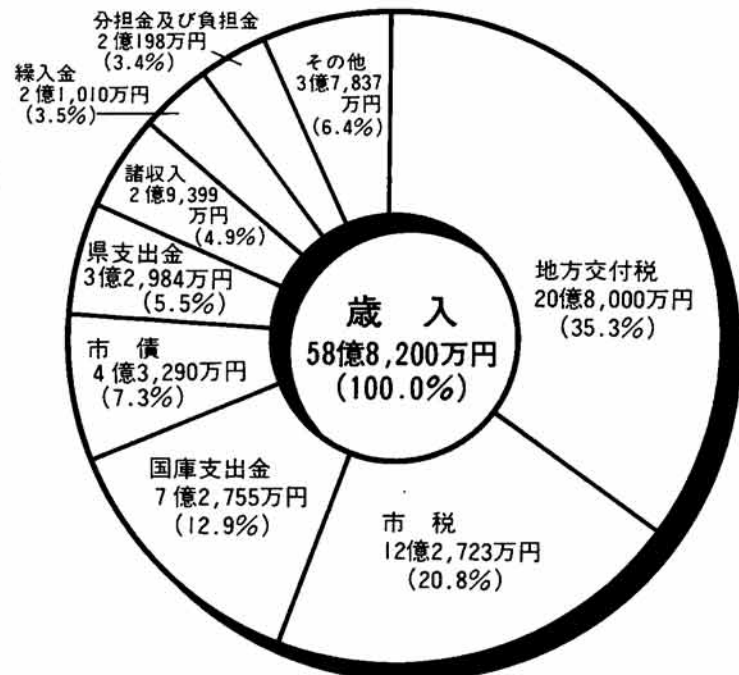
## 消費する経費を厳しく削り 市民生活向上の投資に向ける

今月から来年三月まで「市づくり」のために使う、昭和五十九年度の栃尾市一般会計など七会計の予算が、三月定例市議会最終日の先月十九日の本会議で議決し、決まりました。

一般会計が五十八億八千二百万円、四つの特別会計が二十七億六千八百八十八万円、企業会計のうち水道事業の収益的収入が二億九千三百六十二万円、ガス事業の収益的収入が四億八千五百七十七万円です。

この予算額を、昨年度の当初予算と比較すると、一般会計が一・〇%の微増、特別会計の国保会計が一三・五%老人保健医療会計が三三・六%、下水道会計が六四・〇%と三つの特別会計が大幅に伸びました。一般会計については、景気が上昇気運にあるといわれているものの、一般市民生活まで浸透してきておらず、収入の大きな伸びは見込めず、伸び率も、小さくなりました。

しかし、市民生活の向上を図る投資は、決められた予算の中で、前年を下回ることはないように、消費的経費を極力きりつめて運営します。次に、今年度、予算化した主な事業をお知らせしましょう。



### 各会計予算

一般会計	58億8,200万円
特別会計	
国民健康保険事業	11億3,950万円
老人保健医療	9億657万円
下水道事業	6億5,229万円
簡易水道事業	1,064万円
企業会計	
水道事業	2億9,362万円
ガス事業	4億8,057万円

### くわしくみると

▽老人ホーム等施設収容措置委託料六千七百八十六万円  
▽精神薄弱者収容施設収容委託料六千七百四十四万円  
▽重度心身障害者医療費助成三千三十九万円  
▽老人障害者等福祉手当千九百五十一万円  
▽身体障害者施設収容委託料千四百五十五万円  
▽身体障害者更正医療給付金三百五十五万円  
▽私立保育所措置委託料二億二千八百三十九万円

▽私立保育所運営費補助金六百六十一万円  
▽市立保育所運営費二千九百九十五万円  
▽へき地保育所管理委託料二千七百九十九万円  
▽児童手当六千八百四十四万円  
▽生活保護扶助費二億七千九百六十六万円  
▽父子家庭見舞金六十六万円  
▽心身障害者通所援護事業補助金二百万円  
▽老人福祉センター運営費補助金三百三十五万円

### くわしくみると

▽公共事業事業の負担金三千二百万円  
▽文納区内一号线ほか市道維持工事費二千二百六十六万円  
▽市道補修資材九百九十九万円  
▽旭町、上の原線ほか改良工事一之貝、比礼線ほか舗装工事、スキー場取り付け道路工事三億四千万円  
▽市直営改良・舗装工事資材千三百十万円  
▽市道用地購入費二千九百九十九万円  
▽市道用地購入に伴う諸補償料千五百五十五万円  
▽新山橋拡張工事ほか二千五百万円  
▽除雪機械借上料八千九百九十九万円  
▽ロータリー除雪車購入費二千七百二十万円  
▽来伝・吹谷・田之口線道路改良、赤谷来伝・松尾線（橋梁、防雪）、栗山沢・新山線、栃尾・見附線ほか流雪溝整備、消雪パイプ工事費一億五千二百万円  
▽古川（栃尾）ほか改修工事千六百五十万円  
▽栃尾・下塩谷線ほか用地購入費、諸補償料四千四百四十万円  
▽下水道事業特別会計繰出金五千八百四十四万円  
▽工場団地排水路ほか改修工事七百五十万円  
▽中央公園整備工事ほか三千九百九十九万円

## 社会福祉をさらに充実

## 半蔵金小学校舎を改築

半蔵金小学校舎屋体改築工事は一億六千三十八万円





をおきながら、校舎等の営繕関係経費を計上しました。  
老朽化により維持が困難になった、半蔵金小学校の校舎と体育館の改築（鉄筋コンクリート三階建）、一之貝小学校軽井沢分校プール建設（長さ二五〇幅六五）の建設費を計上しました。  
市民会館関係は、施設設備の安全管理と効率的な運営が図れるようにするとともに、小ホールの床張り替え、また各地区センターの建物営繕費を計上しました。  
文化センター関係は、文化センター、体育館、市民会館の三施設が効率的に利用できるように、文化センターと市民会館に渡り廊下の建設、また体育館との仕切り撤去工事の費用を計上しました。  
社会教育については、住民の学習活動が多様化、高度化してきている中で、学習要求にこたえて、明るく豊かな住みよい地域づくりと社会教育団体の育成に重点をおき、生涯各期に応じた研修、講座、教室等を開設するための経費を計上しました。  
公民館関係は、文化センター内に移転を機会に事業を見直しをするともに、更らにきこまかな青少年、成人、高齢者教育を推進するため、各種講座、教室等の事業費と市民の情操教育のための芸術・文化の振興を図るための経費を計上しました。  
文化センターに移ってから利用者が増えている、公民館図書室は、更に利用しやすくするとともに図書充実をめざして購入費三百万円を計上しました。

### 総務費 七億一〇八二万円

刈谷田川ダムを建設したのに伴う水源対策費千四百五十万円を水道会計に、また三か年計画で今年度から行う塩谷地区無水源簡易水道に七百二十四万円、ガス管も同時に布設するため、経費の一部九百九十一万円などを繰入金として計上しました。  
今年度も無雪駐車場設置補助事業を行うため、一個所分三百万円を計上。新山地区に克雪センター建設、繁窪地区に無雪駐車場とブルドーザーD3の設置、西中野俣地区に路面流水工事を計上するため八百五十四万円を計上しました。

#### しくみ

- ▽マイクロバス購入四百五十万円
- ▽繰入金三千四百九十六万円
- ▽水源開発対策費千四百五十万円
- ▽ガス事業会計九百九十一万円
- ▽無水源地域簡易水道事業七百二十四万円
- ▽簡易水道事業特別会計三百七十六万円
- ▽財政調整積立金など四千九百九十九万円
- ▽土地開発基金利子繰出しなど六百九十六万円
- ▽無雪駐車場施設整備事業補助金三百万円
- ▽路線バス（上塩一本所線）運行協力費補助金百二十六万円
- ▽中央公園駐車場料金所工事七百一十万円
- ▽同管理人員金等三百十万円
- ▽新山克雪センター建設、繁窪無雪駐車場建設、西中野俣路面流水道路工事を計上する

また、中央公園駐車場を有料化するのに伴い、その料金新築工事費や管理など二百三十万円を計上しました。

### 商工費 四億二二六六万円

商工振興対策は、繊維産業に対する不況援助事業として、栃尾繊維素材フェア、海外見本市調査事業、新商品開発事業、擦糸新商品開発事業の助成金千二百万円を計上したほか、商工振興事業補助金五百五十万円、商店街整備事業補助金五百七十一万円計上しました。  
新規事業として、建設業界の景気浮揚対策と市民の持家住宅を促進するため、各金融機関の協力を得て、住宅建設緊急対策資金融資制度を創設し、預託金六千万円を計上しました。また中小企業金融対策として、地方産業育成資金貸付金九千万円、中小企業振興資金貸付金四千万円、商工組合中央金庫預託金六千五百万円を計上しました。

#### くわ

- ▽工業用水道建設費地元負担金千五百十万円
- ▽商工関係補助金等二千四百三十八万円
- ▽商工振興事業五百五十万円
- ▽商店街整備事業五百七十一万円
- ▽栃尾繊維素材フェア三百万円
- ▽新商品開発事業二百万円
- ▽海外見本市調査事業二百万円
- ▽新商品開発事業百五十万円
- ▽擦糸新商品開発事業百五十万円
- ▽貸付金二億五千五百万円
- ▽産業育成九千万円
- ▽市中小企業振興四千万円

### 持家促進で融資制度を創設

- ▽商工組合中央金庫預託六千五百万円
- ▽住宅建設緊急対策六千万円
- ▽産業育成資金累分償還四千五百四十二万円
- ▽ダム公園遊歩道舗装、城山遊歩道整備六百三十万円
- ▽補助金七百三十六万円
- ▽観光開発公社運営二百三十万円
- ▽観光協会二百万円
- ▽秋葉公園階段工事百五十万円
- ▽工場設置奨励事業工場建設借入金利子補給金七百三十万円
- ▽スキー場用地測量三百万円

### 農林水産業費 三億八六六〇万円

農村基盤総合整備事業、土地改良総合整備事業に八千三百十万円を計上して整備を行い、暗渠排水事業の技術指導も行うこととしました。また、県営事業の開拓地整備事業費負担金（大倉地内）四百七十七万円、用排水施設整備事業費負担金（椴原地内）四百九十四万円を計上し、農業施設の整備充実をめぐることにしました。  
小規模土地改良などに補助金九百万円、資材費千八百万円を計上して促進し、また道院周辺も補助事業として千七百七十七万円を計上して環境整備に努めます。

### 農業基盤整備さらに促進

- ▽大野原地区圃場整備六千八十四万円
- ▽滝之口同二千五百十四万円
- ▽農道、水路等整備の資材費千八百万円
- ▽農地費補助金二千五百九十八万円
- ▽単市土地改良事業九百万円
- ▽田中沢（上堰出）農道橋新設六百四十二万円
- ▽椴原用排水施設整備事業四百九十四万円
- ▽大倉開拓地整備事業四百七十七万円
- ▽道院高名沢線簡易舗装、道院便所設置工事千七百七十万円
- ▽農林地一体開発整備（下塩谷）補助二千七百七十七万円
- ▽上米伝地区小規模圃場整備事業補助千三百五十九万円
- ▽森林組合補助三百五十万円
- ▽林道柵欄線、道院線開設工事二千六百六十五万円
- ▽城山線舗装工事ほか千二百三十万円

### 衛生費 三億六一四八万円

市民が健康で明るい生活を営めるように必要な経費を計上し

### 健康相談を地域ごとに開く

- ▽保健衛生総務費補助金一千三百六十二万円
- ▽柵尾郷病院増改

#### くわしくみると

#### くわしくみると

#### くわしくみると

### 新山地区に克雪センター建設

- ▽貝小軽井沢分校プール建設と造成工事千三百六十五万円
- ▽各小学校改修等工事費三千四百七十七万円
- ▽柵尾南小Ⅱ屋上ベランダ手摺塗装、バイク、自転車置場新設、柵尾東小Ⅱ避雷針設置、ガス水道布設替え、下塩小Ⅱ体育館床整備、教室入口取替え
- ▽塩川小Ⅱ校舎屋根葺替え、教室床張替え
- ▽上塩小Ⅱ保健室改修飲料水井戸掘り、給食用搬入路舗装
- ▽東谷小Ⅱ体育館床整備、体育館壁面張替え、グラウンド両側土留め
- ▽入東小Ⅱ児童便所、昇降口改修
- ▽栗山沢小Ⅱ屋上手摺塗装
- ▽荷頃小Ⅱ二階廊下床下張替え
- ▽掲揚塔改修
- ▽一之貝小Ⅱ屋根葺替え
- ▽教室照明増設
- ▽同軽井沢分Ⅱ体育館床張替え、比礼小Ⅱ児童便所改修、物置改修
- ▽職員玄関改修
- ▽西谷小Ⅱ昇降口屋上防水
- ▽中野俣小Ⅱ非常階段屋根取付け
- ▽バックネット設置
- ▽プールフェンス改修
- ▽プロパンガス漏れ警報装置
- ▽各中学校改修等工事費千六百八十六万円
- ▽柵尾中Ⅱ中庭通路舗装、給食室改修
- ▽下塩谷中Ⅱ教室床天井改修
- ▽自転車置場、理科室保健室改修
- ▽窓サッシ取付け
- ▽塩中ⅡグラウンドU字溝布設、用具置場
- ▽昇降口改修
- ▽窓サッシ取付け
- ▽東谷中Ⅱ体育館床張替え
- ▽グラウンド出入口シャッター
- ▽生徒用履物入れ
- ▽南中Ⅱ校舎屋根葺替え
- ▽プール塗装
- ▽荷頃中Ⅱ体育館非常口戸取替え
- ▽二階廊下床張替え
- ▽プロパンガス漏れ警報装置
- ▽市民会館燃料
- ▽光熱水費二千六百八十五万円
- ▽文化センターと市民会館渡り廊下工事ほか六百万円
- ▽小学校燃料
- ▽光熱水費五千七百七十万円
- ▽中学校燃料
- ▽光熱水費二千三百三十七万円
- ▽公民館図書購入三百万円
- ▽吉水運動広場物置百万円
- ▽学校給食会補助金九百万円





ました。まず、栃尾郷病院増改築の補助金二千万円を計上、老人保健医療特別会計に繰り出す繰入金五千九百九十五万円を計上しました。

保健事業費では、胃ガン検診、子宮ガン検診、一般健康診査を全市対象に行うとともに、健康教育、健康相談事業などを地域別に行うことにしました。

また、乳児、妊産婦に対する医療費助成、全世帯を対象に衛生害虫駆除剤を無償配布するための経費を計上しました。

## 消防費 一億九八九九万円

火災をはじめ各種災害から地域住民の安全を守るため、一般家庭の火災予防査察、初期消火通報、避難指導、地域ごとの水災想定訓練を署・団員が実施し、防災体制を図ります。

また、旅館、飲食店、学校、工場等防火対象物の消防設備安全管理指導を署員が行い、特別査察として、燃系、糸繰り業の小規模工場等からの出火防止のため、予防査察指導を署・団員が実施し、関係事業所の安全確保に努めます。

救急業務では、排煙機、背負式無線機、滑車等を購入して、救出、救助活動の迅速化を図るとともに、救急患者の適正搬送をするため、救急車を新鋭装備車に更新することにしました。

施設の整備は、消防五か年計画に基づき防火水槽二基の新設、小型動力ポンプ車二台の更新、消火栓八基を新設します。

## その他 七億八六七六万円

学校、体育館、道路、橋などを建設したとき借り入れた長期の借入金の元利返済金の公債費六億一千九百九十九万円。市議会議員の報酬、研修費などの議会費一億一千四百万円。

労働費では、労働金庫預託金、出稼者帰省バス借上料、職業安定協会負担金が多なるもの。災害復旧費では、五十八年災害の半蔵金水路、真木・半蔵金線、西中野保線などの復旧です。

## 国保事業

# 成人病予防で人間ドック 45歳が対象 診断料の八割を補助

今年度から国民健康保険特別会計で新たに発足した事業は、市単独で行う成人病予防対策の総合健康診断（人間ドック）と県下統一して行う高額医療費の共同事業です。

人間ドックは四十五歳の人を対象で、診断料の八割を補助しようというものです。また高額医療費の共同事業は、市町村の健康保険会計を圧迫しないように、金を出し合っ

て高額の部分を補てんしあうものです。

国保会計の歳出で大きな部

**老人保健医療会計**  
一人当たりの医療費 二十九万円を見込む  
七十歳以上の老人が医療機関で診療を受けたときは、この老人保健医療特別会計から医療費が支払われます。

市内の受給対象者を三千人

分を占めるのが、医療機関に支払う保険給付費七億二千六百八十四万四千円、このうち療養給付が六億三千四百七十四万四千円、高額医療費が七千二百五十四万四千円です。これにつづくのが、老人保健拠出金三億二千八百二十二万四千円です。

歳入は、国からの国庫支出金六億三百七十二万四千円、国民健康保険税四億二千四百八十八万四千円、一般会計からの繰入金八千万円などでまかなわれます。

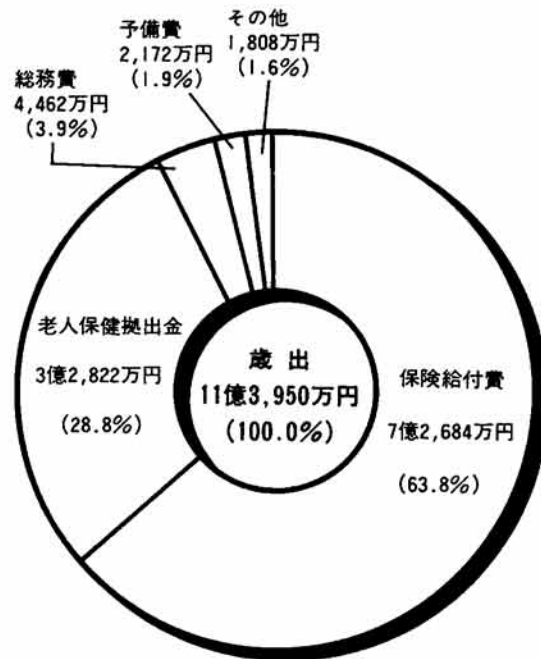
として、一人平均の医療費を二十九万円と見込み、八億八千二百八十八万円を計上し、医療費支給額千三百三十八万二千二百七十一万円など所要額をそれぞれ計上しました。

歳入は保険者拠出金の支払基金から交付金として六億二千七百三十九万四千円、国庫負担金一億七千九百二十五万五千円、県負担金四千四百八十一万五千円、一般会計からの繰入金五千九百九十五万四千円などです。



45歳になったら人間ドックの診察を受け、老人検診を受けられるように長生きしたいものです

## 国保事業会計



また、終末処理場の建設工事は、昨年度に引き続き機械棟の建築を行うほか、新たに汚水処理槽の建設に着手します。歳出の主なもの、事業費五億七千六百三十四万円、借入金の返済金四千八百六十六万円です。

**今冬の除雪費**  
市だけで一億八千万円

五六豪雪をはるかにしのぐ今冬の豪雪。市道関係の除雪で消えた経費はざっと一億八千万円です。当初予算は一億二千七百万円だったため、除雪期間中に五千三百万円を補正しました。

この金額は、昨冬の九千九百八十七万円に比べ一・八倍の金額です。

## くわしくみると

築二千万円、栃尾郷病院診療所運営百八十万円等) ▽老人保健医療特別会計繰入金五千九百九十五万円 ▽予防費委託料五百三十三万四千円(結核間接撮影三百二十六万四千円、同精密検査百十四万四千円等) ▽保健事業委託料六百四十五万四千円(胃ガン検診二百八十八万四千円、精密検査二百四十八万四千円、子宮ガン検査百七十七万四千円)

▽母子衛生扶助費六百六十六万円(乳児医療費四百三十二万円、妊産婦医療費百二十万四千円等) ▽ごみ処理費委託料二千六百二十八万四千円(ごみ、危険物収集運搬二千三百七十二万四千円、ごみ処理施設精密機能検査百十四万四千円等) ▽ごみ焼却炉煉瓦積替え工事三百万円 ▽し尿処理費燃料、光熱水費千八百六十三万円

## くわしくみると

▽救急委託料百二十万円 ▽消防署備品購入費三百二十六万四千円(無線機等六十二万円、救急車五十九万四千円、救出救助二十六万四千円、ホース十八万円、消火器等八十四万四千円等) ▽消防団備品費二百九十八万四千円(ホース百七十五万円、被服五十三万四千円、ヘルメット、ハッピ二十九万四千円) ▽提灯十五万五千円、管鉗、噴霧ノズル十三万五千円 ▽消防団負担金千二百三十七万四千円(退職者報償千二百三十七万四千円、公務災害負担八十

## くわしくみると

公債費六億一千九百九十九万円(長期償還元金二億八千七百四十二万円、長期償還元金等三億二千二百六十九万四千円) ▽議会費一億一千四百万円(議員報酬、職員給料、職員手当等) 労働費三千五百一十一万円(栃尾職業安定協会負担金百十三万五千円、労働金庫預託金五百万円、帰省バス借上料七十五万五千円) 災害復旧費二千五百四十万四千円(半蔵金水路、林道真木半蔵金線等)

## 借入金の返済に六億一千万円

労働費三千五百一十一万円(栃尾職業安定協会負担金百十三万五千円、労働金庫預託金五百万円、帰省バス借上料七十五万五千円) 災害復旧費二千五百四十万四千円(半蔵金水路、林道真木半蔵金線等)

## ガス事業会計

水道事業会計は、収入が二億九千三百六十二万四千円、支出が三億一千四百五十五万四千円、赤字が見込まれるため、使用料の値上げをお願いしました。

建設事業は、下塩谷地区一円を無水源地域簡易水道を計画、今年度は水沢、鴉ヶ島地区を千四十七万四千円と寄付金で実施します。

## 下水道事業会計

事業費は 五億七千万円

## 今冬の除雪費

市だけで一億八千万円



# 越後の奇祭 ほだれ祭

## ご神体の巡覧にカメラの放列



祝い櫛をまく初線



諏訪神社からじゅうも繰り出した



祝い櫛やご神銭を拾う人々



長さ2m余り、重さ約500kgの  
ご神体を巡覧車に載せる



ご神体にまたがり祭りを盛り上げる青年

今では越後の奇祭とまでいわれるようになった。ほだれ祭が、先月十一日、下米伝で行われました。奇祭とあって、県内や県外からカメラマンがどっと押し寄せました。

この日も、男根をかたどったご神体が、裸になった若者衆によって社から出されると、一斉にシャッターが押されました。

このほだれ様は、子宝の神、五穀ほうじょうの神ともいわれ、ご神体の前で神官が初嫁の厄をはらったり、初嫁によって祝い櫛がまかれたりし、約四百人の人出でにぎわいました。



## 配達スピードアップ 県内は翌日に届きます

手紙、はがき、小包を県内のどこの郵便局から出しても、県内あてのものなら翌日に届けます。郵政省が鉄道主体から自動車重点に切り換え、2月から郵便を早く届けるために行った、新しい全国ネットワークシステム。

このシステムの実施で、平日は午後7時、土曜日は午後3時までに栃尾郵便局に出せば県内あてのものであれば翌日に届けられ、グリーンとスピードアップしました。

県外あてでも、手紙、はがきは、東京中央、長野中央、高崎、郡山、富山、仙台中央配達局のものは翌日、小包でも、東京中央、仙台中央局は翌々日になるものの、そのほかは翌日配達です。

さる2月1日からは、速達などの特殊郵便が長岡局から遅い時刻にも届くようになり、それに合わせた配達もするようにしました。また、地域によっては、1日2回配達していたものを、さる3月25日から1回配達にしたり、5月7日から、二日町、東谷、西谷の集配業務をやめ、栃尾局に統合します。これに伴い、市内の郵便番号はすべて「940-02」になります。

郵便や金融の受付業務は、いままでどおりの郵便局で行います。

### 市人事異動 四月一日づけ

市役所職員の人事異動を、四月一日づけて行いました。今回は、市の進展をさらに進めるため、工業団地、スキー場などを建設するための用地取得関係の仕事をする地域振興室を設けたこと、職員の士気高揚を図ることに力を注いだため、大幅な異動になりました。

#### 課長級

▽企画調査課長（議会事務局長）植村英一▽商工観光課長（保育所所長）平沢博▽保健衛生課長（企画調査課長補佐）兼人事係長）三本久馬▽議会事務局長（庶務課長）保科登志夫▽社会教育課兼勤労青少年ホーム館長（商工観光課長補佐）兼商業観光係長）佐野直▽庶務課長（庶務課長補佐兼庶務係長）佐藤隆雄▽消防署長（消防署次長）兼庶務係長兼消防係長）石井正秀▽ガス水道課兼事務兼業務係長（ガス水道課長補佐兼業務係長）大橋栄蔵▽地域振興室長（建設課長補佐兼監理係長）佐藤伸善▽公民館長兼市民会館館長（教育長）橋仁三郎

#### 課長補佐級

▽総務課長補佐兼財政係長（総務課副参事兼財政係長）高橋野善治▽議会事務局次長（資格）（議会事務局次長）島田直二▽選挙管理委員会事務局次長（会計課用度係長）佐藤静男▽庶務課長補佐兼庶務係長（総務課文書広報係長）高山辰三郎▽市民会館副参事兼管理運営係長（公民館事業係長）小池信宗

▽地域振興室次長（農林課長補佐兼農政企画係長）岩崎良助▽地域振興室副参事（商工観光課工業振興係長）小出雅英▽消防署次長兼庶務係長兼消防係長（消防署予防係長）大崎照

**係長級**

▽総務課文書広報係長（同課主任）葛綿慎▽総務課庶務係長（同課主任）矢沢栄一▽企画調査課主任（同課主任）松平道安▽税務課市民税係長（農業委員会事務局次長）木間康平▽税務課主任（保健衛生課主任）小林弘▽建設課管理補係長（農林課農地係長）杉野久隆▽建設課主任（農林課主任）佐藤一▽建設課主任（同課主任）渡辺幸夫▽農林課農林係長（同課主任）惣角盛郎▽農林課農地係長（建設課管理補係長）椿賢一▽商工観光課工業振興係長（同課主任）河井裕▽保健衛生課主任（税務課主任）大橋勇次▽ガス水道課方供給所主任（同課技師）

#### 新採用

▽総務課運転手・姉崎正和▽保健衛生課保健婦・五十嵐涼子▽下水道課技師補・中村秀之▽ガス水道課技師補・諸橋直▽南小学校用務員・桐生賢一▽消防署消防士・今井靖志

#### 退職

三月三十一日づけ

▽企画調査課長・藤崎信夫▽保健衛生課長・笠井末広▽社会教育課長・諸橋茂雄▽商工観光課長・葛綿源吾▽市民課長補佐・重沢源兵衛▽ガス水道課主任・内山安子▽会計課主任・三本チイ▽大野保育所主任・稲田美穂子▽老人福祉センター嘱託・五十嵐稔▽勤労青少年ホーム嘱託館長・片岡喜三男▽市民会館嘱託館長・福王寺浩蔵▽社会教育課嘱託・平井礼子▽南小学校用務員・井田末蔵▽消防署嘱託署長・名見耶知昭



# 栗山沢で雪上カーニバル

## 運動会、カラオケで一日過ごす



▶雪上運動会ならではの「かんじきレース」。

▼感謝状を前に雪消え後の活動計画を話し合う児童



雪国であればこそ、その雪を利用して楽しくすごそうという「雪上カーニバル」が、先月四日、栗山沢で行われました。

このカーニバルは、栗山沢区、小学校、栃尾市ボランティア友の会の共催で三年前から行っているものです。

この日はやはり、カーニバルを祝うかのように前日まで降り続いた雪も上がり、快晴。積雪三・五センチのグラウンドには、開会の午前九時半を前に

約五十人の老若男女が集まり、各自が見物場所の雪を踏み固めました。

カーニバルは、集った人全員が主役で、午前中は雪上運動会。雪上ならではの「かんじきレース」「雪玉入れ」「雪積みレース」などのユニークな種目が行われ、子供から老人まで全員が出場できるようにプログラムが組まれていました。

運動会に続いて、体育館では、もちつき大会。つきあがったもちを煮て、午後からは、ステージで、民謡、カラオケゲームなどを行い、春の足音が聞こえる中で、楽しい一日をすごしていました。

### 地域環境美化を推進

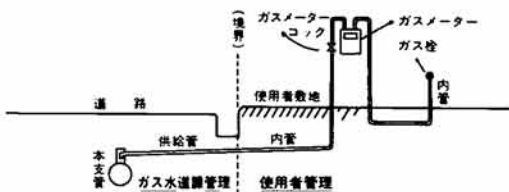
#### 栗山 県知事から感謝状

栗山沢小学校（棚橋孝平校長、児童数八人）は、環境美化、空き缶などの散乱防止に貢献したとして、このほど新潟県知事から感謝状が贈られました。

栗山沢小は、三年前から児童会などを通して、集落を流れる川のゴミ、通過交通量の多くなった国道二九〇号線に散乱している空き缶など拾い集落内の美化に努めてきまし

た。また、学校周辺には草花を植え、花づくりも進めてきました。この活動を知った、老人会の福寿会のメンバーも協力、空き缶などを拾う一方昨秋は国道の路肩に草花の種をまくなど、環境美化を集落あけて行うことにしました。

### ガスと安全 供給者と使用者の責任区分



都市ガスによる事故を防ぐためには、都市ガス使用者のみならず、都市ガスを供給するガス水道課とが、それぞれの立場で果さなければならぬ責任があります。今回はこの保安上の責任区分について考えてみましょう。

- 〔使用者の責任〕
- ① 自分の敷地に埋設してあるガス管、ガスメーター、内管、ガス栓、ゴムホース、ガス器具などを維持管理する。
  - ② 特に、ガス器具の扱い方には精通し、具合が悪いときには取扱店に修理してもらう。（プロパン器具をガス水道課が都市ガス用に改造したものに限りガス水道課へ）
  - ③ ガスメーターの検針や検査がしやすいようにしておく。（検針日にはメーター前に犬や物を置かない。メーターが屋内にあって日中留守がちな場合は、屋外に移設する。）
  - ④ ガス設備の工事は、必ず公認工事に依頼し、ガス水道課の検査を受ける。
  - ⑤ ホイラー、炬、乾燥器など特殊なガス器具を設置する場合には、ガス水道課の承諾を得る。
  - ⑥ ガスもれに気付いたら、直ちにガスメーターコック、ガス栓を閉め、ガス水道課へ通報する。
- 〔ガス水道課の責任〕
- ① ガスの圧力、熱量、臭いなどを調整し、安全なガスを供給する。
  - ② ガス供給所の設備や道路に埋設してあるガス管などを維持管理する。
  - ③ ガス工事を監督して安全な工事をさせ、完成検査を行う。
  - ④ 三年に一回以上、使用者の内管のガスもれ調査を行う。また、特に事故になりやすいガス湯沸器とガスふろがまの排気設備の調査も行う。
  - ⑤ ガスの安全使用や、ガスもれの場合の緊急措置などについて使用者に周知する。
  - ⑥ ガスもれ通報があったら緊急出動し、応急措置をする。

## 農業を考える研究集会

### 農家後継者づくりを話し合う

栃尾市農業委員会は、先月二日、「第二回栃尾市の農業を考える研究集会」を市民会館で行いました。これは、農業をとりまく情勢が、農産物の輸入、米価の据え置き、水田利用再編対策農家後継者の定着難など問題を抱え、難しい状況にあることから、農業をとりまく諸条件の改善を図って、農家後継者の定着に役立つよう行っているものです。

「らよいか」をテーマに、四つの分科会に分かれて討議しました。話し合いの中では、勤めながら農業を後継したい。農家の嫁娶難で、きただけ解消するため、公民館、青少年ホーム、農協等が若い男女の交際の場をつくるように。ほとんどが兼業農家のため、短時間で農作業が容易にできるように基盤整備を進めてもらいたい。安定した兼業化を進めるために、他産業にも就けるような施策を講じてもらいたいなど、行政にたよらなければならぬ意見が多く出ました。



環境整備がまず第一と語り合った分科会



### 栃尾の山を杉林にと夢みる

#### 栃尾市森林組合副組合長 大橋 一さん

昨年六月、栃尾に森林組合が誕生しました。それまでは、林業推進組合がその仕事のかたがわりをしていましたが、この林業推進組合は、発展的解散ということになりました。

つたとき、祖先が植林しておいた杉材を伐採してその一部に当てました。それ以来財産づくりに稚木山があったら造林したいというのが、大橋さんのモットーです。

栃尾市森林組合を創立、副組合長の要職にあります。大橋さんの夢は次へ移った。市内には一万ヘクタールの山がある。この山に杉を植えたといと、サラリーマンなら年取の一割を山に投資してもらいたいとも語っています。

林業推進組合長として、東奔西走していた一人が大橋 一さん（下塩）です。大橋さんが森林に目を向けたのはかなり昔のことです。新築などで大金が必要にな

林業推進組合の副組合長を六年、組合長を三年務めるうちに、栃尾の山を杉林にと夢に描いた。森林組合の創立にはこの夢を胸に志を同じくする人々と関係機関に働きかけ

例えは、十ヘクタールの山に毎年二十アルずつ植林すると五十年かかる計算になる。そうすれば五十年前に植えた木は伐採できるようになり、収入になります。それにまして、治山治水に役立ち、川の水もきれいになり、空気まで澄んだ美しい町になります。

## 国民年金

### 任意加入で年金の備え



問 夫は職場で厚生年金に加入していますが、私は何の年金制度にも加入していませんので、将来のことを考え、これから国民年金に加入しようと思いましたが、答 厚生年金や共済組合などの職場の年金に加入している人の配偶者は、国民年金の任意加入の対象で、申し込みのあった月から加入できます。

る厚生年金から、あなたは国民年金から（通算）老齢年金を、夫婦そろって年金を受けられます。また、あなたが任意加入中に病気やケガで障害者になったときに、一定の保険料納付要件を満たせば障害年金が受けられますし、万一、ご主人と死別され、十八歳未満の子、あるいは、二十歳未満の障害の子がいた場合、ご主人が職場で加入していた厚生年金から遺族年金を受けられるほかに、国民年金からも母子年金を受けられます。

現在、全国のサラリーマンの奥さんの約七割が任意加入をしています。任意加入者は、加入するの自分の自由意志です。で、保険料の支払いが困難になった場合にはやめることもできますし、再び加入することもできます。ただし、保険料を一年以上納付しないと年金として受給できません。

あなたの場合、国民年金に任意加入すると、将来、ご主人は職場で加入している厚生年金から、あなたは国民年金から（通算）老齢年金を受けられます。また、あなたが任意加入中に病気やケガで障害者になったときに、一定の保険料納付要件を満たせば障害年金が受けられますし、万一、ご主人と死別され、十八歳未満の子、あるいは、二十歳未満の障害の子がいた場合、ご主人が職場で加入していた厚生年金から遺族年金を受けられるほかに、国民年金からも母子年金を受けられます。



# とちお 広報

# おしらせ版

## 59 4,10

発行 新潟県栃尾市長 編集 栃尾市総務課 (02585) 2-2151

### 受講者募集

市民館は、ことしも五月から各種の市民講座を開いたします。  
あなたの大切な自由時間を、市民館の市民講座で楽しく、有意義に生かしてみませんか。

#### ボールペン教室

◆正しい文字を書くための基本を学び実生活に役立てる。◆定員 三十人 ◆期間 五月から十一月まで。毎週月曜日午後七時から九時半まで。

#### 中国語教室

◆身近になった中国の初歩的なことばを学ぶ。◆定員 三十人 ◆期間 五月から十一月まで。毎週月曜日午前九時から正午まで。

#### 婦人学級

◆学習を通しての仲間づくり。自らの生活を豊かにする。◆定員 三十人 ◆期間 五月から三月まで。毎月一回、金曜日午前九時から正午まで。

#### 少年将棋教室

◆少年の忍耐力を養い、あわせて少年非行防止に役立てる。◆定員 三十人 ◆期間 五月から十月まで。毎月二回、土曜日午後三時から五時まで。

◆幼児期における家庭教育の重要性を学ぶ。◆定員 二十人 ◆期間 五月から三月まで。毎月一回、金曜日午前九時から正午まで。

### これから募集する講座

- ▼着付教室 (和服の着付の基礎を) 六月から十二回シリーズ
- ▼盆栽講座 (鉢物及び庭木による自然へのふれあい) 五月から八回シリーズ
- ▼万葉集講座 (万葉の和歌をテキストに用いての学習) 五月から八回シリーズ
- ▼趣味の教室 (水彩画、写真、プラントー園芸等の趣味を生かす) 五月から三月まで
- ▼親子ふれあい活動 (親子がともに参加する活動) 六月から十回シリーズ
- ▼市民歴史講座 (地域の歴史、日本の歴史を学ぶ) 六月から四回シリーズ
- ▼くらしの講座 (実生活に役立つ知識や技術を学ぶ) 九月から五回シリーズ
- ▼陶芸教室 (焼きもののづくりを行い創造性を養う) 六月から二十回シリーズ

#### 婦人電気教室

■日時 五月十一日毎月第一木曜日、午後一時三十分～四時 ■場所 東北電力栃尾出張所 ■定員 二十五人 ■締切り 四月三十日(日) ■申込み先 東北電力(株)見附営業所

#### 書道教室受講生募集

栃尾市書道会では、初歩の書道技法を中心に書道教室を開いたします。  
○期間 五月四日から十一月の毎週金曜日  
○時間 午後七時三十分から九時三十分  
○会場 栃尾市市民館  
○定員 三十人  
○対象 十五歳以上(高校生を除く)  
○経費 教材費等六千円  
○内容 楷・行・草書・かな・実用書  
○申込み 四月二十八日までに市民館へ

### 公民館図書室からのご案内

文化センター内の市民館図書室は、市民の皆さんから広く利用していただくため逐次本を購入しています。図書室は、月曜日、国民の祝日以外は午前十時から午後五時まで開いています。土曜、日曜日にも開館しています。お気軽にお越しください。  
二月中旬以降の新聞図書(一般書では教育を追うシリーズ、人間と科学シリーズ、園芸百科など約二百冊。小説では榎の木祭り、スチエワードエッセイなど約四十冊。児童書ではあそびの広場、小学ベスト教科事典、のびのび人生論等八十冊など続々新刊書が入っています。

#### 主任配管工講習会 資格認定試験

講習会 六月一日午前十時～午後四時  
会場 長岡市  
講習内容 学科  
申込み締切り 四月十八日  
受講料 四千円  
申込み先 栃尾市ガス水道課  
資格認定試験 六月九日、六月十日  
日時 六月九日、六月十日 午前十時～午後五時  
中越会場……長岡市

#### 廃棄物処理方法が変わりました

廃棄物の処理及び清掃について一部改正が行われ、現在一般廃棄物として処理されている建設木くず(工作物の除去に伴って生じたものに限る)が四月一日から産業廃棄物に指定されました。  
この改正により建設業者の方が建物などを取りこわしたときに不用となった木くず柱、はり、側板、床板等の木片)については、市の埋立処分地を利用する際には、一トン車一台につき五〇〇円の処分手数料が必要となりました。  
※詳細についてはの問い合わせは市保健衛生課(☎2151④244)へ。

#### 中小企業設備資金

県では、設備の近代化を計画されている中小企業者に対し、無利子の設備資金の貸付制度を実施しています。  
五十九年度の貸付を四月一日から行っており、早め借入れを希望される方は、早めに市商工観光課へ申し出て

#### 試験科目 学科・実技

申込み締切り 四月十八日  
受験料 一万六千円  
申込み先 栃尾市ガス水道課  
※詳しいことは、栃尾市ガス水道課へ問い合わせください。

#### 機械設備の投資を計画されているかたに

(栃尾県中小企業振興公社では、中小企業者が必要とする新鋭機械設備を割賦で譲渡する設備貸付制度の受付を行っています。  
設備価額 二十万円以上三千万円以下  
貸付額(利息相当分) 年五パーセント又は五・五パーセント。  
返済期間 四年半又は七年  
※申込み者の資格要件など詳細については市商工観光課又は新潟県中小企業振興公社(☎0252②0025)へ。

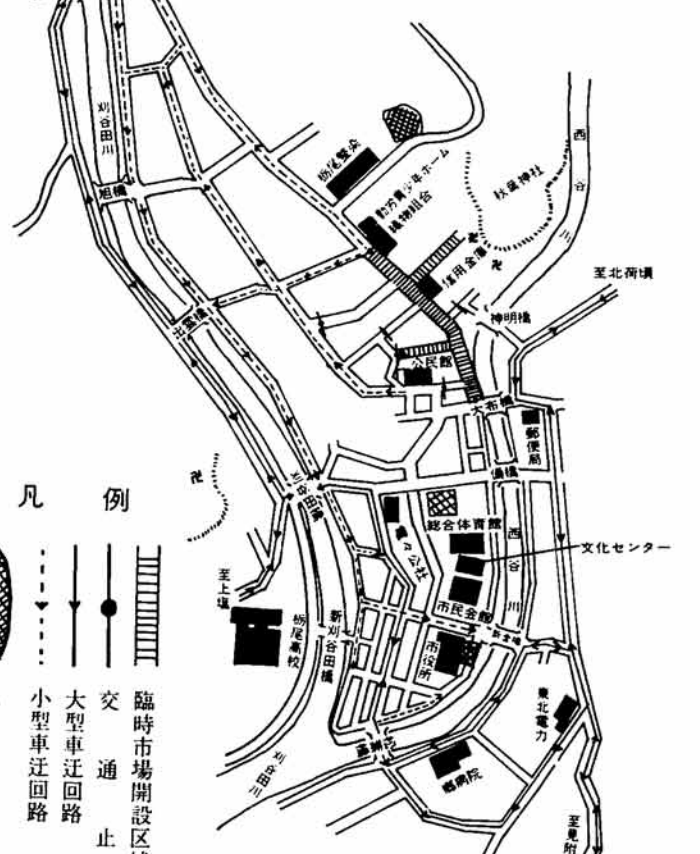
### 今月の税金

▷固定資産税 納期 5月1日  
▷国民年金保険料 納期 5月1日

### 臨時市場開設による交通規制 4月25・26日 諏訪神社春季祭礼

4月25・26日の祭りの期間中、下図の交通規制を行います。みなさんのご協力をお願いいたします。

規制期間 25日午前9時～27日午前零時  
交通止 谷内通り=大布橋→織物組合前  
一方通行 仲幹線=イマイ電化→山平小路  
(天下島方向へ一方通行)  
出雲小路=五十嵐宅→出雲橋  
(出雲橋方向へ一方通行)



- ▼受付期限 四月二十八日(木)まで
- ▼申込み書・受付取扱金融機関の窓口
- 行政相談 四月二十四日(火)午前十時から午後三時
- ▼市役所市民相談室
- ▼市役所市民相談室 (国税局税務相談室長岡分室担当)
- ▼四月二十四日(火)午前十時から午後三時
- ▼市役所市民相談室
- 国民年金相談 四月二十四日(火)午前八時三十分から午後五時
- ▼市役所市民課国民年金係
- 家庭児童相談 市の執務時間中いつでもおいてください。
- ▼旧公民館跡家庭児童相談室
- 心配ごと相談 毎週水曜日午前十時から午後三時
- ▼旧公民館跡社会福祉協議会
- 青少年問題相談 毎週月曜日から金曜日は午前九時から午後四時、土曜日は午前九時から正午
- ▼文化センター

### 予防接種

会場▶市民会館  
時間▶午後1時30分～午後2時  
麻疹は、午後1時30分までに集合してください。三種混合2期は、1期完了後1年から1年半の間に受けてください。

種類	月日	対象者生年月
三種混合1期2回目	4月27日(金)	56.9～57.3

※母子手帳を忘れずに持参してください。問診票は必ず記入してください。

### 献血

とき ●5月2日(水)  
●5月9日(水)  
午前10時～午後3時  
(お昼0:15～1:15まで休みます)  
ところ 市役所市民ホール  
～1年に1家で1人は献血を!～

### 持家住宅建設資金を貸付け

県では、持家住宅の促進を図るため、木造住宅建設資金を貸付けますのでご利用ください。

▼貸付けの条件  
次の条件のすべてに該当する人は貸付けを受けられます。  
○県内に自ら居住するため、木造住宅を建設(新築購入、増改築を含む)する人。  
○所得金額が次の額以下の人  
給与所得のみの人  
収入金額 五〇〇万円

その他の人  
所得金額 三五五万円  
○住宅部分の床面積が五〇平方メートル以上一六五平方メートル以下の木造住宅建設  
○住宅金融公庫の五十九年度第一回個人住宅資金の融資を受けて木造住宅を建設する人

▼貸付け内容  
限度額 新築 四〇〇万円  
増改築一〇〇万円  
利率及び償還期間 年六% 十年以内

交通事故 3月 8件 累計 16件 死者 0人 傷者 8人 20人

～子供と高齢者を交通事故から守りましょう～

※老人保健医療事務の受付窓口が4月1日から保健衛生課になりました。



# とちお おしらせ版 59 4,25

発行 新潟県栃尾市長 編集 栃尾市総務課 (02585) 2-2151

## 中央公園駐車場 管理人募集

市は、六月一日(金)から中央公園駐車場を有料にします。それに伴い、料金所管理人を募集します。

募集人員 若干名  
年齢 昭和五十九年四月一日現在で七十歳未満の男子  
勤務時間 交替勤務とします。  
○午前六時四十五分から午後二時四十五分まで。  
○午後二時十五分から午後十時十五分まで。

申込み期限 昭和五十九年五月十五日午後五時まで。  
申込み先 市役所総務課まで  
履歴書(最近三か月以内の写真添付のこと)持参のうえ、申込みください。

## 空き缶公害 一掃運動実施

雪消えとともに道路に散乱している空き缶が目につきだしてきました。県では一定の期間を決めて、散乱空き缶等の一掃と散乱防止の呼びかけを行っています。

本市では、五月十三日(日)午前九時から県道栃尾・見附線(山田町、小貫地内)及び県道栃尾・田井線(小貫地内)翌十四日(月)に国道二九〇号線(人面峠を中心とした沿線)で投げ捨てられた空き缶等の回収作業を行います。一人でも多くの市民のみなさんのご参加を期待いたします。

行楽シーズンを迎え、行楽地へお出かけになる機会が増えてきますが、空き缶等の散乱はいうまでもなく、自動車から投げ捨てられるものがほとんどです。空き缶等のゴミは、備え付けのクズカゴか、ぜひ自宅まで持ち帰るようご協力をお願いいたします。

市教育委員会は、各種教室を開催します。希望者は参加してください。申込み先・問い合わせ先は、すべて市教委社会体育係です。(☎二一五五七一番、市総合体育館内)

市内に在住する小学一年生以上の人で、柔道を始めようとする人は申込みください。(男女は問いません)  
募集人員 二十名(定員になりしだい締切ります)  
参加料 中学生以下三百二十円、その他の人千円(保険料)  
申込み期限 五月七日(月)まで。

市内に在住する小学四年生以上の人で、剣道を始めようとする人は申込みください。

市内に在住する小学四年生以上の人で、剣道を始めようとする人は申込みください。

## 善意をありがとう

心身障害者通所施設「守門の里」運営のために、栃尾助産婦会のおギヤリ献金をはじめ、市内外のかたがたから善意の寄付をたくさんいただき、昭和五十八年度は百二万

九千八百四十四円の高額となりました。大変ありがとうございました。

▼栃尾助産婦会(おギヤリ献金)十八万六千円 ▼キリスト教団栄町教会三万六千円

▼今井ヨキさん四万六千五百三十円 ▼小国町手をつなぐ親の会三千円 ▼高木美代子さん八百円 ▼星野藤次郎さん八百円 ▼星野ナミさん千円 ▼ちろろばそろばん教室三千円 ▼多田アイさん三千円 ▼田上町育成会三千円 ▼大橋忠吉さん三千円 ▼チャリティー友の会三万五千五百二十五円 ▼八西会(代表嶋田進さん)十二万円 ▼大崎正二さん一万円 ▼関根マツノさん三千円 ▼星野藤次郎さん一萬七千二百一十円 ▼嶋田一郎さん八千円 ▼柗淵 方さん一萬五千元 ▼龍島さん(加茂市手をつなぐ親の会)三千円 ▼阿弥陀院一萬円 ▼匿名三千円 ▼大橋マサさん三万円 ▼糸魚川市社会福祉協議会五千元 ▼市福祉事務所有志七千九百八十八円(一円玉) ▼栃尾中学校十萬元 ▼明るい社会づくり栃尾支部五万円 ▼鎌田広吉さん一萬元 ▼栃尾民謡連盟三万三千元 ▼栃尾市社会福祉協議会十二万九千八百五十九円(歳末たすけあい義援金として) ▼鹿児島きよ子さん一萬元 ▼藤田春江さん千七百五十五円 ▼栃尾地区労働総同盟七万三千二百六十一円 ▼青木 寛さん三万円 ▼NHK歳末たすけあい義援金三万円(備品購入資金として) ▼カラオケ協会・アマチュア無線赤十字奉仕団三万五千六百六十六円

## 住宅資金を融資します

市は、今年度から昭和六十九年度までの三か年間、住宅建設のため自己資金の不足している人に対し、必要な資金を融資することになりましたので、ご活用ください。

融資金額▼一戸当たり十万円単位の五十万円以上三百万円(増改築は二百万円)まで。  
返済能力により限度額または借入れ希望額まで融資しないことがあります。  
融資対象者▼次のすべてに該当する人としてします。  
(1) 栃尾市の住民で、自ら居住するための住宅を市内に建設(増改築を含む)する人。  
(2) 住宅建設を市内の建設業者から投げ捨てられるものがほとんどです。空き缶等のゴミは、備え付けのクズカゴか、ぜひ自宅まで持ち帰るようご協力をお願いいたします。

(3) 融資を受けなければ住宅を建設できない人で、前年の収入金額または所得金額が次の金額以下の人。  
① 給与所得のみの人 収入金額が七百万円以下。  
② その他の人 所得金額が五百二十五万円以下。  
(4) 住宅部分の床面積が五十平方メートル以上の住宅を建設する人。(増改築は完成後の面積)併用住宅の場合は、住宅部分の床面積が非住宅部分の床面積と等面積以上あること。  
(5) 市税を滞納していない人。  
(6) 融資金の返済能力のある人。

(7) 住宅金融公庫の各年度第一回の個人住宅資金の融資を受けて、住宅を建設する人(増改築の場合は、公庫利用を問いません)  
取扱金融機関▼第四銀行・北越銀行・新潟相互銀行・長岡信用金庫の各栃尾支店・栃尾市農業協同組合。  
融資条件▼年利率五・五割。十五年以内償還。▼元利均等月賦償還(ボーナス償還可能)  
融資予定者の選定▼予定額を超えた時は、抽選とする。受付期間▼毎年五月一日から六月十五日までとする。  
◎詳細については、市内金融機関か市商工観光課工業振興係までおたずねください。(☎二局二一五一内線二七六)

北荷頃の一部(比礼全域)▼5月8日(火)午前9時～午後1時  
巻測4丁目全域、巻測1丁目

原町4・5丁目の大部分▼5月17日(木)午前9時～午後1時  
平3・4丁目(大部分)▼5月22日(火)午前9時～午後1時

## 乳幼児健診

会場▶ 市役所別館。  
時間▶ 午後1時までに集合。  
※4か月児健診・7か月児健診には、スプーン、筆記用具を持参してください。  
※1歳6か月児健診・3歳児健診には、歯ブラシを持参してください。  
※3歳児健診では、尿検査を実施いたします。  
※必ず、母子手帳を持参してください。  
※受診は、栃尾市民に限ります。



山葵谷 宮島由佳里(4月11日 3歳児健診)

健診名	月日	対象者
4か月児健診	5月8日(火)	59年1月生まれ
7か月児健診	5月11日(金)	58年10月生まれ
1歳6か月児健診	5月10日(木)	57年11月生まれ
3歳児健診	5月9日(水)	55年12月生まれ

## 母親教室<前期>

とき	ところ	時間	対象者
5月1日(火)	市役所4階 大会議室	午後1時～4時30分	3月・4月に妊娠届出されたかた。

## 総合健康相談

◎健康について相談のあるかたは、どなたでもお気軽においでください。

相談担当者▶ 医師、栄養士、保健婦。

対象者▶ 赤ちゃんのことからお年寄りまで相談のあるかた。

とき	ところ	時間
5月22日(火)	市役所別館	午後1時～2時

## 予防接種

会場▶ 市民会館。  
時間▶ 午後1時30分～午後2時。  
※三種混合2期は、1期完了後1年から1年半の間に受けてください。  
※母子手帳を忘れずに持参してください。  
※問診票は必ず記入してください。

種類	月日	対象者生年月
ポリオ2回目	5月15日(火)	58.1～58.6
ポリオ1回目	5月17日(木)	58.7～58.12
三種混合1期3回目	5月25日(金)	56.9～57.3

市のようす (3月末現在) 人口 30,465人 男 14,922人 女 15,543人 世帯数 7,528戸

## 作業停電

北荷頃の一部(比礼全域)▼5月8日(火)午前9時～午後1時  
巻測4丁目全域、巻測1丁目

原町4・5丁目の大部分▼5月17日(木)午前9時～午後1時  
平3・4丁目(大部分)▼5月22日(火)午前9時～午後1時

## 各種教室を開催します

市内に在住する小学一年生以上の人で、柔道を始めようとする人は申込みください。(男女は問いません)  
募集人員 二十名(定員になりしだい締切ります)  
参加料 中学生以下三百二十円、その他の人千円(保険料)  
申込み期限 五月七日(月)まで。

市内に在住する小学四年生以上の人で、剣道を始めようとする人は申込みください。

市内に在住する小学四年生以上の人で、剣道を始めようとする人は申込みください。

## 柔道初心者教室

市内に在住する小学一年生以上の人で、柔道を始めようとする人は申込みください。(男女は問いません)  
募集人員 二十名(定員になりしだい締切ります)  
参加料 中学生以下三百二十円、その他の人千円(保険料)  
申込み期限 五月七日(月)まで。

市内に在住する小学一年生以上の人で、柔道を始めようとする人は申込みください。

市内に在住する小学一年生以上の人で、柔道を始めようとする人は申込みください。

## 剣道初心者教室

市内に在住する小学四年生以上の人で、剣道を始めようとする人は申込みください。

市内に在住する小学四年生以上の人で、剣道を始めようとする人は申込みください。

市内に在住する小学四年生以上の人で、剣道を始めようとする人は申込みください。

## 硬式テニス 初心者教室

募集人員 五十名(定員になりしだい締切ります)  
参加料 千円(保険料)  
申込み期限 五月十四日(月)

募集人員 五十名(定員になりしだい締切ります)  
参加料 千円(保険料)  
申込み期限 五月十四日(月)

募集人員 五十名(定員になりしだい締切ります)  
参加料 千円(保険料)  
申込み期限 五月十四日(月)

## 婦人さわやか教室

募集人員 三十名(定員になりしだい締切ります)  
参加料 中学生以下三百二十円、その他の人千円(保険料)  
申込み期限 五月七日(月)まで。

募集人員 三十名(定員になりしだい締切ります)  
参加料 中学生以下三百二十円、その他の人千円(保険料)  
申込み期限 五月七日(月)まで。

募集人員 三十名(定員になりしだい締切ります)  
参加料 中学生以下三百二十円、その他の人千円(保険料)  
申込み期限 五月七日(月)まで。

## 高齢者さわやか教室

六十歳以上の市民を対象にすこやか教室を開催いたします。参加希望者は、申込みください。(男女は問いません)  
募集人員 五十名。  
参加料 五百円(保険料等)  
申込み期限 五月十四日(月)

六十歳以上の市民を対象にすこやか教室を開催いたします。参加希望者は、申込みください。(男女は問いません)  
募集人員 五十名。  
参加料 五百円(保険料等)  
申込み期限 五月十四日(月)

六十歳以上の市民を対象にすこやか教室を開催いたします。参加希望者は、申込みください。(男女は問いません)  
募集人員 五十名。  
参加料 五百円(保険料等)  
申込み期限 五月十四日(月)

## 2歳児歯科健診を開設

市は、今年度から2歳児歯科健診を隔月で実施いたします。

会場▶ 市役所別館。  
時間▶ 午後1時までに集合。

※健診前に必ず歯をみがいできてください。  
※お子さんがいつも使用している歯ブラシを持参してください。  
※必ず、母子手帳を持参してください。  
※健診会場での飲食は、ご遠慮ください。

種類	月日	対象者生年月
2歳児歯科健診	5月16日(水)	57.4～57.5

1歳6か月児・3歳児健診で歯科健診を実施してきましたが、1歳6か月児の1割、3歳児の9割がムシ歯だった為、始めるものです。

「刈谷田川つり堀センター」近日オープン(5月の連休の頃を予定)